

## 情熱は持つて

むろだて  
室館

いざお  
勲

## 生まれたもの？

（株式会社潮流社代表取締役社長  
株式会社キリアンソナルデザイン代表取締役社長）

昨年の12月に拙著『夢を見て夢を叶えて夢になる』を16年ぶりにリニューアルし、増補改訂版を致知出版社様より発刊させていただきました。致知出版社様といえば、人間学を学ぶ月刊誌『致知』が有名です。『致知』の編集長である藤尾允泰氏は、お父様である致知出版社の藤尾秀昭社長からのご紹介で、大学在学中から弊社にリーダーシップを学びに来ておりました。1,000名以上の本物と呼ばれる人物たちへのインタビューや講演会をするために全国を飛び回り、今では立派な編集長として素晴らしい月刊誌を世に送り出しており、多少なりとも指導に携わった者としてとても嬉しく思っています。

今回『夢を見て夢を叶えて夢になる』の増補改訂版を発刊するにあたり、藤尾編集

長に考えていただいた帯のコメントには「夢を叶えるのは本気の情熱だ」と記載されています。振り返ってみると、高校卒業後に青森県から上京して35年が経ちますが、当時は「金なし コネなし 学歴なし」の何もない状態からのスタートでした。それでも叶えたいと思う夢をいくつも見て、ひとつずつ叶えてきました。

苦しい時期や心が折れそうな中でも夢を叶えることができた原動力は何だったのかと考えると、まさに「本気の情熱」だったと思います。何に代えても絶対に達成するんだというものすごい情熱を持ってやり続けてきたことを、藤尾編集長のコメントを見て思い出しました。自分の行動の原動力となる情熱ですが、人を動かすにもまずは熱量が大切だと思います。将来管理職や事業責任者、経営者など人を統率する立場になったときに情熱がなければ何も始まりません。

長年教育に携わり、さまざまな人の意見を聞いてきましたが、情熱においては教えらえるものではなく、持つて生まれたものだということを言う方が非常に多いです。実際に何かを成し遂げる人は、持つて生まれたとは思えないくらい尋常ではない熱量で行動しています。彼らを見ると、情熱は教えることができるものではなく持つて生まれた才能のようなものだと思います。しかし、本当にそうなのでしょうか。

私の学生時代を思い返すと、ほとんどのことに無頓着で、情熱を持つて本気で取り組

んでいたものは部活動でやっていたバスケットボールや趣味のビリヤード、スノーボードぐらいだったと思います。多くの方は私の学生時代と同じように、自分の興味があるものには情熱をかけることができる一方で、そうでないものにはそこまでの情熱をかけられないという経験をしているのではないのでしょうか。何事にも100%の情熱をかけることは簡単ではないと思います。

反対に、自分の人生において情熱をかけられるものがひとつもないという人もいないと思います。以前、弊社キャリアアコンサルティングに勤めていたKさんという社員がいました。Kさんは非常に真面目で謙虚な社員でいつも落ち着いている印象でした。とても誠実な社員でしたが、情熱という点においては少々物足りなく感じてしまう部分もあり、もっと情熱を持って仕事に取り組むことができれば成長できるのもったいないと思っていました。ではKさんが情熱をかけられるものがひとつもない、無気力な人間だったかというところはあります。

弊社がオーナーを務めるプロバスケットボールチーム「東京八王子ビートルズ」は遠征のため全国を飛び回ります。私もスケジュールの都合がつくときは関西や九州の社員との交流も兼ねて応援に駆けつけるようにしています。Kさんが勤務するのは福岡事業所だったので、山口県や鹿児島県に遠征する際に、福岡から社員と車に乗って会

場に向かいますが、バスケットにけるKさんの熱量はとてつもないものでした。

Kさんはバスケット出身でバスケットボールが大好きなため、移動の車内では延々とバスケットボールの話をし続け、試合中も誰よりも拳をあげて興奮した様子で応援をしてくれました。この情熱をなぜ仕事で出せないのだと先輩社員たちは苦笑していました。しかし、Kさんのように仕事は仕事、趣味は趣味と割り切っていて、仕事と趣味で熱量のかけ方が違う人は多いと思います。

仕事に情熱をかけられる人は、仕事を通して達成する嬉しさやできない悔しさといった感情の変化に面白さを感じ、趣味にも負けない情熱を持つことが上手な人だと思えます。才能がある人は、そういった面白さを自分で見つけて自分を盛り上げることができず、そうでないタイプの人には良きマネージャーが必要になってきます。面白味を伝えたり、対抗意識を刺激して、部下が熱量を持って仕事に取り組める状態にすることが大切だと思います。ダメな管理職は「情熱がない」「やる気を感じられない」とすぐに切り捨ててしまえますが、部下にやる気や情熱を持たせるのが管理職の仕事です。「情熱は持って生まれたもの」というのは情熱を引き出すことのできない管理職の言い訳なのではないでしょうか。

